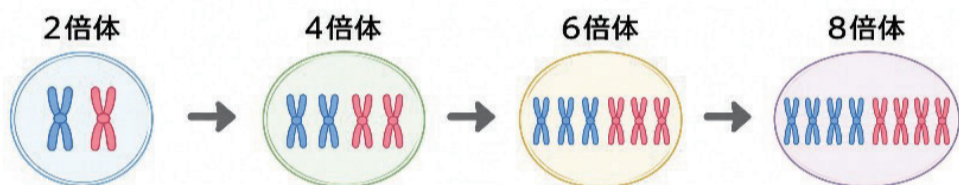


## 染色体が増えると、何が起きる？ ～育種にも利用されている「倍数体」植物の観察～

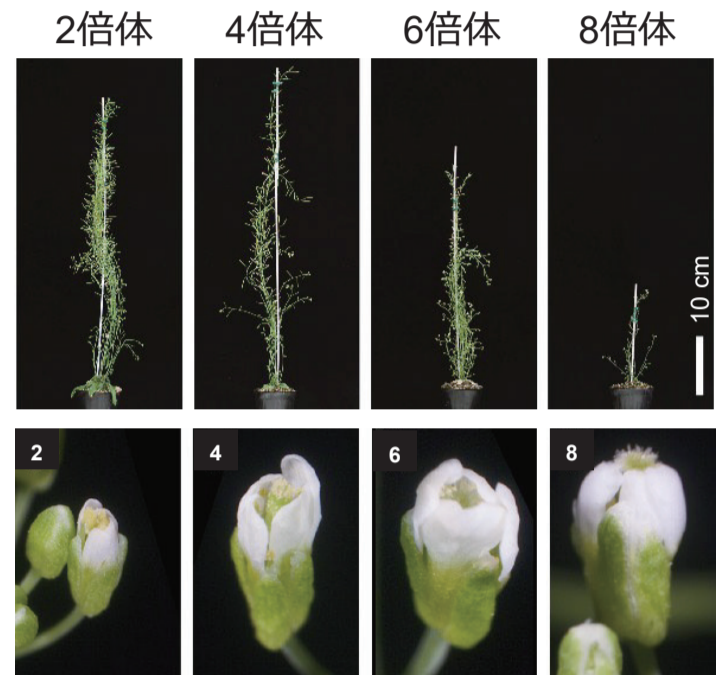
### 【セミナーの概要】

相同染色体のセット数が増える「ゲノム倍数化」は、植物の形態や成長、環境適応力に変化をもたらすことがあり、作物や園芸植物の育種にも利用されています。

このセミナーでは、モデル植物シロイヌナズナの人工倍数体シリーズ(2倍体、4倍体、6倍体、8倍体)を題材に、染色体が増えることで植物に何が起きるのかを体験的に学びます。



▲染色体が2 → 4 → 6 → 8 セットに倍加する様子の模式図



▲シロイヌナズナの2, 4, 6, 8倍体の植物体(上段)と花(下段)

### 【セミナーの内容】

#### 1. 講義

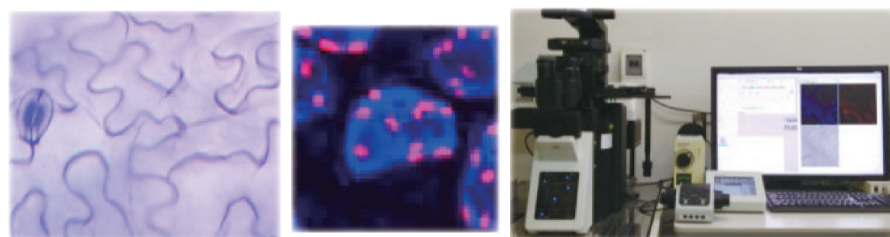
倍数体植物とは何か、育種とどのように関わるのかを学びます。

#### 2. 植物体・細胞の観察

2, 4, 6, 8倍体のシロイヌナズナを観察し、植物体の見た目や成長の違いを比べます。また、光学顕微鏡を用いて、細胞レベルでの違いも観察します。

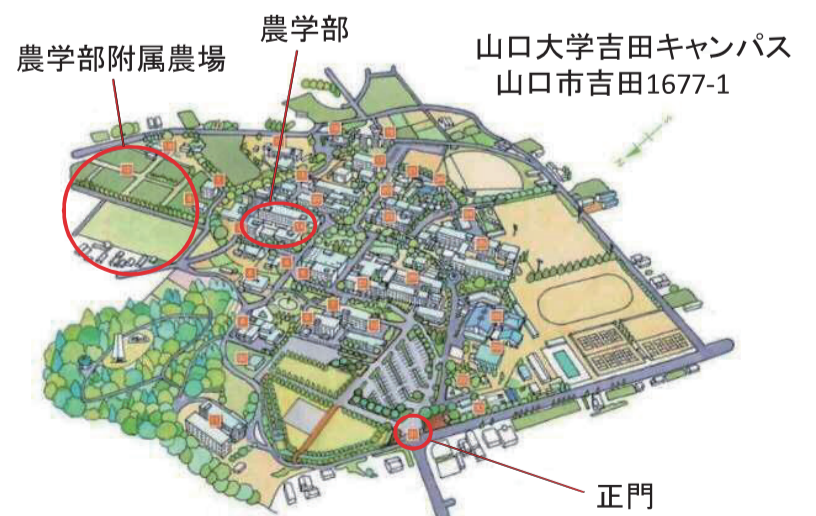
#### 3. 共焦点レーザー顕微鏡観察の見学

大学の研究で使われている顕微鏡を用いて、倍数体植物の細胞や染色体を蛍光観察する様子を見学します。



農学部オープンセミナーは、高校で学習する生物、化学、物理などの基礎知識から出発し、農学部の専門的領域に足を踏み入れる接続授業です。農学部スタッフが講義と実験を指導します。

高校生の定員は12名です(対象は高校1年生以上で、各校3名以内とさせていただきます)。加えて、引率教諭・保護者等のご参観も可能です(定員5名)。申し込み時に参加生徒に合わせてご登録ください。定員になり次第締め切らせていただきます。



実施日時: 令和8年8月6日(木) 10:00-15:30 (予定)

場所: 山口大学農学部講義室・実験室

申込方法: 農学部HPの申請フォームから必要事項を記載してください。

詳しくは農学部ホームページをご覧ください。  
<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/agr/event>



申し込み締め切り: 令和8年7月23日(木)

お問い合わせ先: 山口大学農学部学務係  
電話: 083-933-5811  
Eメール: [aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:aggakmu@yamaguchi-u.ac.jp)